



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校
校長 齋藤 瑞穂
TEL 3392-6328
FAX 3393-7536

平成31年 2月 1日 No. 497

90周年に向けて②

副校長 船橋 伸弘

先日の土曜公開、ありがとうございました。たくさんの方の保護者・地域の方にご参観いただきました。

当日、ICT公開授業を行いました。低学年ではゲストティーチャーにファミリーeルール講座の方をお招きし、情報モラルの授業を行いました。また、5年生ではITジャーナリストの井上トシユキ先生をお招きし、情報の授業を行いました。6年生では東京ソワールのみなさんをお招きして、家庭科の授業を行いました。

ゲストティーチャーの先生方は、それぞれの道の専門家です。専門家の視点を持ちながら、子供たちにも分かるように授業をしてくれます。ありがたいことだと思います。

1年生は毎年恒例となっている町会の方々をお招きしての生活科の授業もありました。昔遊びを町会の先生方に教えていただきます。竹馬、ベーゴマ、ビー玉、けん玉、あやとり、羽根つき、こま、お手玉、おはじき、メンコ。地域の昔遊びの専門家に1年生が教わる姿はとても微笑ましい。生まれて初めてコマを回せたときの笑顔。それが楽しみで毎年参加してくださる方もいらっしゃいます。ぜひ、来年もよろしく願います。

このように数多く展開されるゲストティーチャーの授業を裏方として支えてくださっているのは学校支援本部のみなさんです。事前の打合せから当日の準備まで、本当に感謝しています。

午後には杉並第七小学校記念事業協賛会の役員会が開かれました。90周年を迎える新年度には実行委員会を開く予定です。また、地域のみなさんに実行委員のお願いをすることもあるかと思えます。よろしく願います。

私が杉七小に来て、間もなく3年になります。杉七小に来て感じたのは、地域に根付いた学校であり、地域のみなさんに愛されている学校だということです。

初めて盆踊りで、校庭の真ん中の櫓（やぐら）と校舎への提灯の列を見た時は感動しました。提灯の灯りが灯るとともに、たくさんの方が集まって来ました。卒業生だけでなく、地域の方も楽しみにしてくれていました。まるで周年記念のようなイベントが年中行事のひとつになっていました。学校だけでは決して作ることのできないエネルギーでした。

毎月の見守り隊にはPTAだけでなく、町会の方たちも参加してくれています。杉並警察の方が「こんなに参加人数の多い学校は珍しいですよ」と褒めてくださるほどです。毎月、当たり前のように参加して下さっています。本当にありがたいことです。

PTAやおやじの会で学校を支えた方が、お子さんの卒業後の今も学校を支え続けてくれています。

町会の一員として、民生児童委員として、青少年育成委員として、学校支援本部員として、校庭開放指導員として、おやじの会OBとして、学校サポーター・ボランティアとして。保護者としてではなく、地域の一員として、学校に愛情を注いでくれています。

お子さんが卒業した後も、変わらずに杉七小を大切に思っているみなさんと90周年をお祝いできたらと思います。

杉七音頭と杉七マスコットを児童から募集しました。全部のアイデアは採用できませんが、どんなものになるのか楽しみにお待ちください。